

イベント参加レポート

～第19回台所・お風呂の川柳コンテスト表彰式～

2023年11月8日
一般財団法人ベターリビング

キッチンバス工業会では11月2日を「キッチン・バスの日」に制定し、その普及を目的として「台所とお風呂の川柳」コンテストを毎年開催しています。日々の暮らしの中での台所やお風呂にまつわる家族や大切な人との思い出やエピソードを川柳の句に載せて詠んだ作品を表彰しています。

表彰式では応募総数は約49,000句の中から大賞～各団体賞までの24選の表彰式を執り行いました。応募作品の中から賞を選ぶ選者には川柳とあってひねりも大切ですから、講談師の神田松鯉(しょうり)先生、落語家の桂右團治(うだんじ)師匠や三遊亭圓馬(えんば)師匠達と一緒にキッチンバス工業会会長や当財団の理事長眞鍋も加わり真剣に選定を行いました。

その結果、栄えあるキッチン・バス大賞は「冷めぬうち そっと追い焚く 夫婦仲」 やまびと様が受賞されました。受賞者の方は子供が家を巣立って、夫婦二人になった暮らしの中で病気をした経験もありお互いにちょっとしたことで相手を気遣うようになった。自分が風呂を出るころには奥様のことを思って追い炊きをしているというしみじみとした夫婦愛を詠ったものでした。

またベターリビング賞として温熱環境の大切さを詠んだ「あたためよう 心と体と 脱衣室」 を選ばせていただきました。

その他の表彰句は[こちら](#)から。

ベターリビング賞

「あたためよう 心と体と 脱衣室」 作：ごっちゃん 様

